

大阪工大通信 およど

みらいをつくる つたえる まもる。
大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

編集・発行/学生部学生課

〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1

E-mail: OIT.Gakusei@joshu.ac.jp

Tel: 06-6954-4651 Fax: 06-6951-7760

およどWebsite (本号をはじめバックナンバーをアップ)
<http://www.oit.ac.jp/japanese/public/magazine.html>

OIT Website ▶ <http://www.oit.ac.jp>

大阪工業大学通信


およど No.258

2018年1月

難関の弁理士試験に3人が合格!
学部生2人は全国最年少!

快挙

CONTENTS

- P2 弁理士試験に3人が合格!
- P3 学長表彰、工学部長表彰、
知的財産研究科長表彰・学部長表彰
- P4~5 学園祭報告 城北祭・茶屋町祭・北山祭
- P6 「Ai-SPEC2017」最終発表会で
知財PR隊(杉浦研究室チーム)が優勝 
- P7 学園3大学の
文化会課外活動団体交流会を開催
- P8 サンフランシスコケーブルカー移設記念式典/子ども食堂

弁理士試験に3人が合格!

難関で知られる今年度の弁理士試験に本学知的財産学部3年の2人と知的財産研究科2年の1人の計3人が合格しました。現役の学生の合格は知的財産学部・研究科史上初で、学部の2人は全国最年少合格(受験時20歳)という快挙です。

3人は知的財産学部3年の川崎達哉さん、藤本賢佑さんと研究科2年の福島正憲さん。2015年度から弁理士試験受験希望者への年間を通じた学生指導などの支援体制強化に取り組んできた知的財産学部・研究科の努力が実った形です。3人の今後の活躍に期待が集まります!おめでとうございます!

情報科学部の学生が公益財団法人小野奨学会の「学業成績優秀者」として表彰。「成績優秀者」にも認定

10月16日、公益財団法人小野奨学会による「平成28年度優秀者表彰式」がANAクラウンプラザホテル大阪(大阪市北区)で行われ、宇和田あすかさん(IS3)が1000人余りの受給者の中から、学業成績で優秀な成績を修めた奨学生として「学業成績優秀者」に選出されました。また、その中でも特に優秀な成績を修めたことから「成績優秀者」にも認定されました。

同奨学会は、大阪府下の大学に在籍し、学業人物ともに優秀かつ健康な学部生・大学院生を対象に奨学金を支給し、将来社会貢献に寄与する学生の支援に取り組んでいます。

今回、表彰・認定を受けた宇和田さんは、「成績優秀者に選ばれたとお聞きしたときは、本当に私に間違いのないのだろうか」と驚きました。これまで勉学に励んできた結果として名誉ある賞をいただくことができ大変光栄に思います。これからも小野奨学生としての意識を強く持ち、一層、勉学や課外活動に励んでいきたいと思っております」と喜びを述べました。

宇和田さんの栄誉を称えるとともに、今後ますますの活躍を期待しています。



同奨学会の久保井一匡理事長から表彰を受ける宇和田さん(写真右)

「ヒュー・ミラー氏特別講演会」を開催

11月9日、梅田キャンパスで家具デザイナーのヒュー・ミラー氏をイギリスから招き「Furniture Is Small Architecture」と題した特別講演会を開催し、約70人の学生が聴講しました。

当日は特別講演会に先立ち、1階ギャラリーで約90分程度、ミラー氏による家具を構成するための釘を使用しない木片の組み立て技法を実演していただきました。ミラー氏のデモンストレーションを目の当たりにした学生たちはその細やかな手作業に熱心に見入っていました。

また、引き続き行われた講演では、日本の木工職人から学んだ造形原理をもとに木工家具を作り込んだ最近の作品を紹介しながら、イギリス最高峰の建築学校で学んだ過程で影響を受けた建築家とその作品が紹介されました。

約1時間半の講演に未来のデザイナーの卵である学生たちは、「自分たちも国境を越えて様々な文化に出会い、世界に挑戦していきたい」と大きな感銘を受けた様子でした。



ミラー氏の実演に見入る学生たち

枚方キャンパス

ウインターイルミフェスタ開幕

情報科学部では12月6日の昼休みにクリスマスムードを高めるウインターイルミフェスタが開演され、たくさんの学生が楽しみました。

ウインドアンサンブルの学生による、カウントダウンの後、ツリーや階段の電飾が一斉に点灯し、エントランスが華やかな雰囲気になりました。

その後、ウインドアンサンブルの学生による演奏で、枚方キャンパスの学生はクリスマスのムードとなり、たいへん盛り上がりました。

寒い時期が続きますが、イルミネーションの輝きとともに、学生は明るく元気に輝いてくれるでしょう。

このイルミネーションは12月の授業終了時まで続きました。



淀川クリーンキャンペーンを開催しました

10月14日、本学は大阪市旭区などと連携して「淀川クリーンキャンペーン」を開催しました。今回で開催12年目を迎えるこの取り組みは、「地域みんなで淀川・城北ワンドの環境をまもろう」をテーマに毎年開催しているもので、学生や教職員、地域住民など約350人が参加し、菅原城北大橋を中心に赤川鉄橋から豊里大橋までの範囲を約1時間にわたって清掃しました。

また、旭区主催のイベント「城北公園ファミリーフェ

ア」が同時開催され、多くの地域住民が訪れてクリーンキャンペーンにも参加いただきました。

キャンパスのそばを流れる淀川は本学の環境教育実践の場であり、隣接する城北ワンドは貴重な在来種である天然記念物のイタセンバラなどの生態系を守り育む場所です。旭区の素晴らしい自然環境を守るため、今後も地域と連携した取り組みを推進していきたいと思っております。



スタート前に気合いを入れてエイエイオー!



清掃活動の様子

学長表彰(2017年度第1回)

被表彰者	所属	表彰内容	成績等
▶学芸賞(団体)			
藤岡 宗社	MA2	第4回 POLUS -ボラス- 学生・建築デザインコンペティション	入選(既卒者と2名で受賞)
▶学芸賞(個人)			
金子 佳市	MED2	電気学会 産業応用部門大会	IEEE 2017 Young Engineer Competition Award
永山 幸希	MED2	第64回応用物理学学会春季学術講演会	Poster Award
窪田 愛子	MEDM1	The 11th International Symposium on Linear Drives for Industry Applications	BEST Presentation award oral session
三宮 健太	MEDM1	〃	BEST Presentation award poster session
仲原 大誠	MM2	第61回システム制御情報学会研究発表講演会(SCI'17)	SCI学生発表賞
三宅 泰誠	MM2	日本塑性加工学会 平成29年度塑性加工春季講演会	優秀論文講演奨励賞
川崎 永人	MK2	第68回コロイドおよび界面化学討論会	ポスター賞
城戸 弘平	MK2	日本接着学会 第55回年次大会	ベストポスター賞
空原 萌恵	MKVU1	第66回高分子学会年次大会	優秀ポスター賞
羽後 治佳	MKVU1	第68回コロイドおよび界面化学討論会	ポスター賞
西山 典禎	DL2	The International Conference on Electrical Machines and Systems (ICEMS) 2017	Best Paper Award (The Third Prize)
被表彰者 所属 表彰内容			
▶課外活動賞(団体)			
[ロボットプロジェクト]代表 京田 祐樹	R3	NHK学生ロボコン2017	ベスト4
[ロボットプロジェクト]代表 中野 裕也	R3	第17回レスキューロボットコンテスト 消防庁長官賞、総合得点3位	
[O.I.T.Trialチーム]代表 松浦 一哉 他6名	R4	ロボカップジャパンオープン2017@ホームリーグOPL	
[O.I.T.Trialチーム]代表 羽中 将 他7名	IM4	準優勝(ロボット工学科と情報科学部の合同チーム)	
[O.I.T.Trialチーム]代表 松浦 一哉 他6名	R4	ロボカップ世界大会2017名古屋 @ホームリーグOPL	
[O.I.T.Trialチーム]代表 葉村 勇輔 他9名	MI1	7位(初出場)、Best in Navigation賞(ロボット工学科と情報科学部の合同チーム)	
[生活支援ロボットシステム研究会]代表 田中 貴 他2名	R4	第29回知能ロボットコンテスト2017 マスターズコース準優勝	
[MITチーム]山崎 慎太郎	ML2	毎日放送主催 Hack on Air MBS ハッカソン	
[MITチーム]代表 嶋 勝也 他5名	IN4	本選出場、協賛企業賞(3種類)受賞(生体工学専攻1名と情報科学部の合同チーム)	
[硬式野球部]主将 上田 拓人	P4	平成29年度近畿学生野球春季リーグ戦1部リーグ 3位	
▶課外活動賞(個人)			
[剣道部]小園 啓太	M4	第65回全日本学生剣道選手権大会 出場	
[空手道部]北岡 裕大	K2	第44回大阪市空手道選手権 組手 成年男子軽量級の部 3位	
[空手道部]浅野 拓人	C3	第44回大阪市空手道選手権 形 成年男子の部 準優勝	

学会や課外活動での優秀な成績を取った者に対して、12月4日に学長表彰が実施されました。

被表彰者	所属	表彰内容
▶課外活動賞(個人)		
[空手道部]濱島 李緒	K2	平成29年度春季八尾市民体育大会空手道の部 形競技 一般段外の部 優勝
[空手道部]小西 凌平	V2	平成29年度春季八尾市民体育大会空手道の部 形競技 一般段外の部 準優勝
[洋弓部]竹内 凌一	MI1	第46回全日本フィールドアーチェリー選手権大会 出場
[硬式野球部]長谷川 成哉	P4	平成29年度近畿学生野球春季リーグ戦1部リーグ ベストナイン選出
[硬式野球部]小菅 凱章	P4	〃
[硬式野球部]信田 悠輔	P3	〃
[硬式野球部]長谷川 成哉	P4	第24回大学野球関西オースター5リーグ対抗戦 オースター選出
[硬式野球部]小菅 凱章	P4	〃
[硬式野球部]信田 悠輔	P3	〃
[硬式野球部]田中 建多	P2	〃
[硬式野球部]末廣 恵士	P2	〃
[漕艇部]杉本 大 他4名	K4	第70回記念大会 朝日レガッタ 一般男子フォア舵手付き 4位
[漕艇部]杉本 大	K4	第72回国民体育大会「愛媛つなぐえひめ国体」大阪府選手団選出
[水上競技部]有岡 優一	R2	2017年度 日本室内選手権飛込競技大会 買シャバダイビングカップ 兼国際大会派遣代表選考会 出場(男子1M飛込飛込、男子3M飛込飛込、男子高飛込)
[クライミングスポーツ部]岡本 季大	P1	第72回国民体育大会「愛媛つなぐえひめ国体」奈良県選手団選出(リード競技、ボルダリング競技)
[クライミングスポーツ部]岡本 季大	P1	第20回JOCジュニアオリンピック大会 ジュニア区分 3位
[サイクリング部]久兼 捷吾	P4	日本学生自転車競技連盟 トラックレース・シリーズ・カテゴリー別分類 クラス2
[サイクリング部]塚本 隼	D3	日本学生自転車競技連盟 ロード・カテゴリー別分類 クラス2
[サイクリング部]塚本 隼	D3	第86回全日本自転車競技選手権大会 ロードレース ロード出場
藤原 大智	R3	第9回WBTFインターナショナルカップ スリーバトン 男子シニアの部 2位
被表彰者 所属 表彰内容		
▶資格取得		
竹本 達哉	D2	基本情報技術者試験合格
田中 碧	D2	〃
小椋 竜輔	IS3	応用情報技術者試験合格
久保 宗介	IN4	〃
西本 宏樹	IC4	〃
福島 正憲	MP2	弁理士試験合格
藤本 賢佑	P3	〃
川崎 達哉	P3	〃

工学部長表彰(2017年度第1回)

工学部では、学会等で優秀な成績を取った者に対して工学部長表彰を行っており、12月8日に以下の学生および団体を表彰しました。

被表彰者	所属	表彰内容
▶学芸賞(団体)		
杉山 侑司他3名	MA2	「ISABED環境シミュレーション設計賞2017」にて奨励賞を受賞
▶学芸賞(個人)		
西岡 文吾	MC2	「Eurosteel 2017 Copenhagen The 8th European Conference on Steel and Composite Structures」にて英語による口頭発表
平松 唯	MC2	「平成29年度 土木学会 関西支部年次学術講演会」にて優秀発表賞を受賞
井本 雅史	MCA1	「日本都市計画学会関西支部第15回研究発表会」にて研究発表会奨励賞を受賞
藤田 亮太	DM2	「Joint Conference: 31st ISTS, 26th ISSFD & 8th NSAT」にて英語による口頭発表
大仲 正晃	MM2	「日本機械学会関西支部第92期定時総会講演会メカボーション学生研究発表セッション」にてベストポスター賞を受賞
大西 雄也	MM2	「ASME FED (American Society of Mechanical Engineers Fluid Engineering Division) Summer Meeting」にて英語による口頭発表
草野 翔	MM2	「一般社団法人 ターボ機械協会・学会誌「ターボ機械」」に研究論文掲載
櫻本 睦貴	MM2	「Internoise2017」にて英語による口頭発表
中野 宏二郎	MM2	〃
林 大貴	MM2	〃
南山 昌広	MM2	「The 8th International Conference on Computational Methods (ICCM2017)」にて英語による口頭発表
吉田 祥太	MM2	「Internoise2017」にて英語による口頭発表
榎本 光佑	MEDM1	「Joint Conference: 31st ISTS, 26th ISSFD & 8th NSAT」にて英語による口頭発表
大野 真平	MEDM1	「日本機械学会 関西学生会平成28年度学生卒業研究発表講演会」にてBest Presentation Awardを受賞
奥田 和宜	MEDM1	「Joint Conference: 31st ISTS, 26th ISSFD & 8th NSAT」にて英語による口頭発表
垣尾 和人	MEDM1	「ASME FED (American Society of Mechanical Engineers Fluid Engineering Division) Summer Meeting」にて英語による口頭発表
梶原 快晴	MEDM1	「Joint Conference: 31st ISTS, 26th ISSFD & 8th NSAT」にて英語による口頭発表
川上 天誠	MEDM1	〃
齊藤 将太	MEDM1	〃

被表彰者	所属	表彰内容
▶学芸賞(個人)		
寺尾 勝	MEDM1	「日本機械学会 関西支部第92期定時総会関西学生会卒業研究発表講演会」にてBest Presentation Awardを受賞など
仲上 佳寿	MEDM1	「The 8th International Conference on Computational Methods (ICCM2017)」にて英語による口頭発表
林 健太郎	MEDM1	「ASME FED (American Society of Mechanical Engineers Fluid Engineering Division) Summer Meeting」にて英語による口頭発表
藤原 恭兵	MEDM1	「Joint Conference: 31st ISTS, 26th ISSFD & 8th NSAT」にて英語による口頭発表
水口 翔平	MEDM1	「ASME FED (American Society of Mechanical Engineers Fluid Engineering Division) Summer Meeting」にて英語による口頭発表
三村 岳史	MEDM1	「Joint Conference: 31st ISTS, 26th ISSFD & 8th NSAT」にて英語による口頭発表
八木 隆太	MEDM1	〃
若林 裕樹	MEDM1	「SPIE Micro Technologies」にて英語による口頭発表
新屋 翔太郎	MED2	「IMFEDK 2017」にてStudent Awardを受賞
黒田 孔大	MEDM1	「IEEE International Future Energy Electronics Conference2017」にて英語による口頭発表
村上 碧	MEDM1	「IEEE PELS Workshop on Emerging Technologies Wireless Power2017」にて英語による口頭発表
岡 武	MED2	「電子情報通信学会 宇宙・航空・エレクトロニクス研究会 国際学会(ICSAE2016)」にて英語による口頭発表
乗形 航行	MED2	「IMFEDK2017」にて英語による口頭発表とポスター発表、IEEE Exploreに研究論文掲載
前田 賢吾	MED2	「平成28年度電気関係学会関西連合大会」にて連合大会奨励賞を受賞
豊岡 遼大	MEDM1	「ITC-CSCC 2017」にて英語による口頭発表
宮口 勝弘	MEDM1	〃
川崎 永人	MK2	「日本化学コロイドおよび界面化学学会関西支部 第35回関西界面科学セミナー」にて優秀ポスター賞を受賞など
城戸 弘平	MK2	「精密ネットワークポリマ研究会 第10回若手シンポジウム」にてベストポスター賞を受賞など
佐近 彬	MK2	「Organometallics」に研究論文掲載
東角 彰久	MKVU1	「Electroanalysis」に研究論文掲載
森澤 尚平	MV2	「IWA (国際水協会) Diffuse Pollution国際会議(Dipcon2017)」にて英語による口頭発表

知的財産研究科長表彰・学部長表彰(2017年度第1回)

知的財産研究科・学部では、資格取得や本学主催行事で特に優れた貢献をした者に対して表彰を行っており、10月13日に以下の学生を表彰しました。

被表彰者	所属	表彰内容
門林 果穂	MP1	知的財産管理技能検定2級合格
張 麗	MP2	リサーチアシスタント(RA)活動において特に優れた貢献をした者
井下 陽平	MP2	〃
小山内 達哉	MP1	〃
井原 駿也	MP1	オープンキャンパスで顕著な貢献をした者
戸川 拓馬	MP1	〃
日笠 将馬	P3	弁理士試験短答式試験合格およびオープンキャンパスで顕著な貢献をした者
藤原 誠悟	P2	弁理士試験短答式試験合格
江-はび(ア-マ)	P1	TOEIC650点以上
陳 賢鈞	P4	知的財産管理技能検定2級合格
大西 佑樹	P3	知的財産管理技能検定2級合格およびオープンキャンパスで顕著な貢献をした者
深田 知志	P3	知的財産管理技能検定2級合格
水口 本務	P3	知的財産管理技能検定2級合格およびオープンキャンパスで顕著な貢献をした者
宮脇 悠人	P3	知的財産管理技能検定2級合格
北 翔二郎	P2	〃
譲井 直之	P2	〃
田尾 愛梨	P2	〃
春山 あゆみ	P2	知的財産管理技能検定2級合格およびオープンキャンパスで顕著な貢献をした者
内池 優樹	P3	アチーブメントシートを3枚以上発行された者およびオープンキャンパスで顕著な貢献をした者

被表彰者	所属	表彰内容
綿打 凜	P3	オープンキャンパスで顕著な貢献をした者
大西 巧馬	P3	〃
角口 裕馬	P3	〃
柏田 宗昌	P3	〃
金治 弘樹	P3	〃
川崎 達哉	P3	〃
久保田 強	P3	〃
木場 仁海	P3	〃
坂口 公希	P3	〃
城谷 滯	P3	〃
徳田 紗知	P3	〃
西井 寛斗	P3	〃
橋本 紗希	P3	〃
藤田 航平	P3	〃
藤本 賢佑	P3	〃
牧村 つかさ	P3	〃
宮川 友希	P3	〃
山本 翔馬	P3	〃

日程

2017
10/27(金)
10/28(土)
10/29(日)

報告

テーマ

楽描き ~ALL YOU CAN PAINT~

shirokitasai

城北祭



城北祭実行委員会
委員長
林 浩平(C3)

今年は「楽描き ~ALL YOU CAN PAINT~」というテーマのもと、来場者の方々にそれぞれの楽しみ方を見つけ、キャンパスに思い思いの足跡を描いていただきたく、1年間城北祭の企画・運営を行ってまいりました。当日は台風接近の中での開催でしたが、11,700人もの来場者を迎えることができました。来場者および企画・運営関係者の皆様、お疲れ様でした。

城北祭開催にあたり、ご指導、ご協力いただきまし

た教職員の皆様、他団体、模擬店および展示・ステージに参加いただいた皆様、地域の皆様、毎年応援して下さる来場者の皆様、そして城北祭実行委員会のメンバー、その他多くの皆様のおかげです。ありがとうございました。

来年度も引き続き、来場者および参加団体とも楽しんでいただける城北祭になるように委員会メンバー一同頑張りますのでよろしくお願い致します。



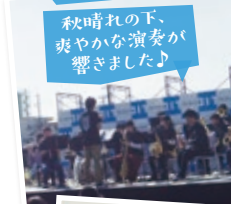
380インチ！
大スクリーンでの
投影会！

ダンボールを
使ったワークショップ

ドリームマシーン
【梅田版】の登場！



臨場感溢れる
ジョイントライブ！



秋晴れの下、
爽やかな演奏が
響きました♪



子どもたちも夢中の
Oh!ITカーニバル



商売繁盛の
模擬店！！



2017年度城北祭 各賞一覧

学術研究部門

賞	表彰団体
学 長 賞	文化会 電子工学研究部
工 学 部 長 賞	文化会 応用化学研究部
知的財産学部賞	文化会 建築文化研究部
大阪工業大学校友会会長賞	文化会 機械工学研究部
後 援 会 会 長 賞	文化会 生命工学研究部

芸術系部門

賞	表彰団体・表彰者
学 長 賞	文化会 鉄道研究部
学 生 部 長 賞	文化会 書道部
文化会会長賞	文化会 美術部 松岡 詩歩(A2)
大阪工業大学校友会会長賞	文化会 美術部 三好 宏平(C4)
後 援 会 会 長 賞	文化会 写真研究部 中西 真希(V2)

相撲大会

賞	表彰者
重量級優勝	城田 長生(E1)
重量級準優勝	廣岡 正規(M3)
重量級3位	高松 和斗(M3)
中量級優勝	川野 一真(V1)
中量級準優勝	川上 拓輝(M4)
中量級3位	水澤 将大(M4)
軽量級優勝	中川 卓海(V2)
軽量級準優勝	月野 僚斗(V1)
軽量級3位	北間 裕大(K2)

模擬店部門

賞	表彰団体
城北祭実行委員長賞	文化会 E.S.S.

※来場者からの人気投票による



実行委員長による
開会挨拶



風に負けない大合奏



大人気な模擬店



百花繚乱の扇子展



全員協力して書道パフォーマンス



テンションが高まる
軽音ライブ



ステージを盛り上げる
ストリートダンス部



美術部の作品展



城北祭の締めを飾る応援團

日程

2017
10/29日

報告

chayamachisai

茶屋町祭

テーマ

未来への懸け橋

茶屋町祭実行委員会
委員長
田保 葵(R3)

2017年度 茶屋町祭 各賞一覽

団体部門

賞	表彰団体
学長賞	システムデザイン工学科学生有志
学部長賞	空間デザイン学科学生有志
後援会会長賞	ロボット工学科学生有志
RDC長賞	1位 データプロセスB班
	2位 チェリッシュ
	3位 マッスルC班

個人部門

賞	表彰者
学長賞	星田 隆一郎(文化会写真研究部)R2
後援会会長賞	佐藤 桃佳(文化会書道部)W1

2017年4月に開設された梅田キャンパスで、記念すべき第1回となる「茶屋町祭」を開催しました。準備期間も短く、何事もはじめてのことばかりで戸惑うことも多くありましたが、当日は悪天候の中、400人の方に来場いただき、滞りなく実施することができました。これも展示・企画に参加いただきました皆様、ご協力いただきました学園関係者の皆様、そして何より当日来場し茶屋町祭を楽しんでいただきました皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

今年度は、テーマとした「未来への懸け橋」を築くことができたかと思います。来年度は今回築いた懸け橋をしっかりと受け継ぎながら、今年度以上の茶屋町祭を目指していきけるよう、委員会メンバーを力合わせて頑張ります!ぜひご来場ください。

RDクラブ展示の様子

モーションキャプチャ体験

VR初体験!

第1回茶屋町祭
大成功!

報告

kitayamasai

北山祭

日程

2017
11/3 金祝

テーマ

繋翔(けいしょう)

北山祭実行委員会
委員長
三宮 巧(IN2)

今年の第21回北山祭は、9000人ももの来場者数となり、大いに盛り上がりました。

10月は台風が二週続けて近畿に接近するなど、前日まで悪天候が続きましたが、本番当日は快晴に恵まれ、今年のテーマである「繋翔(けいしょう)」のとおり、先輩方から継承された北山祭を駆け上がるようにより良いものにすることができました。

北山祭を開催するにあたり、1年を通して準備をさせていただきましたが、地域の皆様、ご来場者様、企業様、学校関係者様、そして、今まで北山祭をやっていただいた先輩方のご協力があったからこそ、無事に第21回北山祭を閉祭することができました。深くお礼申し上げます。

また、来年度も新しいことに挑戦し、今まで以上に盛り上がる北山祭を目指しますので、是非来年の北山祭にも足をお運びください。

開祭の様子

フリーマーケット!
今年もお宝は見つかりましたか?

「誕生日なお茶会」では
お客様と交流が
できました!

吉本お笑いライブ!
今年も笑いの渦を
巻き起こしました!

子どもも大人も夢中になったOh!ITカーニバル

「Oh!ITカーニバル」では、情報科学部の研究室やプロジェクト活動など45のブースが一堂に会し、来場者の皆さんに最新の研究成果や情報技術を体験していただきました。

小学生から高校生までを対象としたスタンラリーも実施し、Oh!ITカーニバル会場は子どもから大人までたくさんの来場者で大にぎわいとなりました。また、企業様からは、各ブースの発表技術が年々向上しており、今年度は特に技術が高かったとの評価もいただき、充実の研究室発表となりました。

そして、教員や後援会役員、枚方地域産業クラスター研究会の審査を経て、優秀な研究発表を行った研究室は閉祭式で表彰されました。受賞した研究室は右記のとおりです。

2017年度 北山祭各賞受賞研究室

賞	受賞研究室()は担当教員
学長賞	画像情報処理研究室(西口准教授)
学部長賞	神経模倣システム研究室(奥野講師)
後援会会長賞	Scientific Visualization研究室(鎌倉講師)
大阪工業大学 校友会会長賞	Team Software Development研究室 (井垣准教授)
イノベーション大賞	コミュニケーションデザイン研究室(福島講師)



「学生の社会的責任を強化するための啓発講演会」を開催しました!

11月20日に学生課主催の「学生の社会的責任を強化するための啓発講演会」を大宮キャンパスで開催しました。梅田キャンパス・枚方キャンパスはテレビ会議システムによる中継で実施し、合計160人を超える学生、教職員に参加いただきました。

講演は講演①「キャンパスカルトの勧誘から身を守るために」、講演②「薬物乱用の危険から身を守るために」の二部構成で実施。今や10代にまで広がっている薬物乱用の危険は、学生たちの日常生活の身近に迫る大きな問題です。一方、主にサークルを装って勧誘するカルト宗

教団体に入会すれば人格は破壊され、学生生活だけでなく家族や友人関係も破綻に追い込まれるケースもあります。本講演会では、こうした危険性や刑事・民事等の社会的責任があることについての正しい理解を深めていただきました。講演者として大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター 相談支援部門 教授 太刀掛俊之氏と、厚生労働省 近畿厚生局 麻薬取締部 第二課長補佐 松原賢二氏を迎え、パワーポイントを利用してわかりやすくご説明いただきました。質疑応答も活発に行われ、会場に集まった学生にとって、非常に有意義な講演会となりました。



留学生友好会が大宮西小学校の児童と国際交流を行いました!

本学の外国人留学生で構成している留学生友好会が10月26日に、大阪市立大宮西小学校を訪問し、1年生と5年生の児童と交流を深めました。

この行事は同校の国際理解教育の一環として2007年から本学と共同で実施しており、今年で11回目を数えます。今年は、セネガル、サウジアラビア、ベトナム、ミャンマー、マレーシア、台湾出身の留学生がそれぞれ1人参加したほか、インドネシア出身の留学生2人を加えた計8人の留学生が同校を訪問しました。授業時間を利用して学年ごとに、講堂にて「じゃんけんゲーム」をして親睦を深めた後、複数のグループに分かれた児童を前に留学生は各自が持参したタブレットや同校から借用した小型のホワイトボードを利用して母国の観光名所や文化、母語を紹介しました。



じゃんけんゲームで児童との距離を縮めるトウトウ サンさん(A1)



サウジアラビア語を紹介するアルアリ モハンマド アハマド エーさん(U1)

全てのプログラムを終え、児童から「英語以外の言葉を初めて聞いて、色んな言葉があることが分かった。」「日本と違う文化に驚いた。」などの感想が寄せられました。

参加留学生は無邪気な笑顔で接する児童に癒されたようで、留学生にとっても日本の子どもたちと交流する良い機会となりました。



「Ai-SPEC2017」最終発表会で知財PR隊(杉浦研究室チーム)が優勝

11月23日、梅田スカイビル(大阪市北区)で開催された近畿経済産業局主催の「Ai-SPEC2017」最終発表会で知的財産学科の学生プロジェクト「知財PR隊(杉浦研究室チーム)」が見事優勝し、参加した大学23校37チームの頂点に立ちました。

この「Ai-SPEC」は企業と学生が協力し、中小企業の課題解決に向けて取り組む実践型課題解決プロジェクトとして昨年度からスタートされました。大会では中小企業が抱える経営課題に対して、学生が提案する解決策が、具体性や実現可能性に加え、大学での学びを生かしたものになっているかなどの点が審査・評価されます。

本学チームは、「中小企業における知財戦略の実践」と題し、今年6月から地元・大阪の老舗端子メーカーである富士端子工業とともに取り組んだ知的財産の普及活動について発表しました。審査では、同社が抱える課題「知的財産権による技術の保護化」に対して、知的財産分野を専門に学ぶ学生の作成した同社特製マニュアルの提供や技術スタッフを対象とした知的財産に関する講習会などの取り組みが、一時的な特許取得の支援ではなく将来的にノウハウとして残る形で企業を支援したと高く評価されました。審査員からは「中小企業が今最も必要としていながらも手をつけていなかった知的財産分野について、その分野を専門に学ぶ学生が現場に赴き、実現できることに実直に取り組んだことが評価につながった」と、大学での学びを生かした活動内容を絶賛するコメントがありました。

チームリーダーを務めた大西巧馬さん(P3)は「自分たちが普段学んでいる知的財産が、いかに社会や企業にとって重要な分野であるかを改めて認識することができた。決して楽なプロジェクトではなかったですが、この大会に優勝できたことは、今後就職活動を控える自分たちにとって大きな自信となります」と喜びの声を聞かせてくれました。

【知財PR隊(杉浦研究室チーム)】

発表学生:大西巧馬さん(P3)、中村興宜さん(P3)、間所洸太さん(P4)

指導教員:知的財産研究科教授 杉浦淳



大会終了後、本学関係者での集合写真(左から社会連携機構の北垣和彦産学連携担当課長、中村さん、間所さん、大西さん、杉浦淳教授)

学生相談室 だより

あなたは大人ですか？ それとも子どもですか？

カウンセラー 淀 直子

「自分は大人だと思いますか。それはどんな時ですか」「自分はまだ大人ではないと思いますか。それはなぜですか」大学生に聞いてみたことがありました。

「アルバイトを始めて社会の一員という感じがして、大人になったと感じた」と働くことで大人になったと感じた人もいれば、「お酒を買ったり、飲んだりした時」「年金の申込に行った時」など、20歳になってできることや必要な手続きをすることで大人になったと感じる人もいました。「自分自身で決めて行動するようになった」と答えた人もいました。また「親に頼られるようになった」と立場の変化で感じる人もいました。さらに、「イライラした時にすぐに言わず、タイミングを見て言ったり、自分の中で整理して気持ちを伝えることができた時」と感情をコントロールできた時に感じるという人もいました。逆に、「イライラしてしまう」「物事を感情で判断してしまう」のでまだ大人ではないと感じると答えた人もいましたし、「学費を出してもらっていて、まだ大人でない」と経済的自立について言う人もいました。あなたはどんなところで成人感を感じますか？

1月ですが、「3月のライオン」

カウンセラー 山下 彩

今の時期、特に4年生、3年生の方は進路について考えているでしょうか。心を決めている人も不安で立ち止まっている人もいるでしょう。

タイトルに挙げた漫画作品のお話を少しさせていただきます。主人公は将棋のプロ棋士、高校生男子。家族も友人もない彼がこの道を選んだのは、「好きだから」ではなく「生きるため」。孤独の中、将棋の対戦カード(勝敗を記録していく紙)を、「これがあれば誰かが必ず目の前に座ってくれる魔法の切符」だと語ります。

私もまた、心理士という道を選んだその時は、ただ生きるため、そして誰かと向き合うためという理由だったかもしれません。だからこそ今、棋士と同じように、常に学び強くならなければ、自分の全てを賭けて目の前の人に向き合わなければと改めて思うのです。

新年を迎え各々の思いでスタートに立つのは、何歳になっても同じです。今はただ必死かもしれないが、将来へのあなたの思い、悩んだり迷ったりしていることを、心のどこかに忘れず置いてほしいなと願います。

あなたは、どんな切符を手にするのでしょうか。
(羽海野チカ「3月のライオン」、白泉社)

第72回国民体育大会 ～愛顔(えがお)つなぐえひめ国体～ に本学から2名の学生が出場!

ボート競技 漕艇部 杉本 大さん(K4)

ボート競技成人男子舵手付フォアの部大阪府代表として、杉本大さん(K4)が出場しました。杉本さんにとっては、初の国体出場です!

これまでの大学4年間は漕艇部での活動が中心でしたが、大学生生活最終年に国体出場にチャレンジし、見事代表選手の座を勝ち取りました。国体メンバーは他大学の有望選手が集まり、お互いにボート競技について意見交換するなど、短時間の練習期間でしたが国体本戦での決勝レース進出を目標に挑みました。

結果は惜しくもセミファイナル敗退となりましたが、杉本さんは「他大学の選手から、たくさんの刺激を受けて、新しい自分の可能性も感じた。漕艇部の後輩たちにもこのような経験をしてほしいし、私自身も、大学卒業後にクラブチームでボート競技を続けていくつもりなので、この経験を活かしたいです」と、更なる飛躍を予感させる力強い意思を感じました。杉本さんと漕艇部の今後の活躍にますます期待が高まります!



レース後の杉本さん

山岳(リード・ボルタリング)競技 クライミングスポーツ部 岡本 季大さん(P1)

山岳の成年男子リード競技・ボルタリング競技の2種目に出場した岡本季大さん(P1)は中学1年生のとき、母親の勧めからスポーツクライミングを始めました。高校3年生のときには、少年男子の部で国体に出場するなど、これまでも様々な大会で優秀な成績を取ってきました。岡本さんにスポーツクライミングの魅力を聞いてみると「高い壁に張り巡らされたホールド(石)を掴み登っていくと、今までやったことのない身体の動きや、未知な感覚があります。身体でパズルをやっているような感覚で、登り切ったときの達成感が忘れられなくて、競技に熱中してしまいます」と独特な感覚を伝えてくれました。スポーツクライミングは2020年の東京オリンピックで正式種目にも採用されており、今もっとも注目度の高い競技の一つです! 岡本さんを始め、クライミングスポーツ部のますますの活躍に乞うご期待です!



競技中の岡本さん

枚方キャンパスOITスタジアムスコアボード完成記念セレモニー

枚方キャンパスのOITスタジアムにスコアボード(電光掲示盤)が完成し、11月3日に完成記念セレモニーを開催しました。当日は、完成を祝してびわこ成蹊スポーツ大学と記念試合を行い、始球式は投手西村学長、バッター岡山学生部長で執り行われ、西村学長の見事なノーバウンド投球と岡山学生部長の豪快なスイングでこけら落としに花を添えて頂きました。

OITスタジアムはスコアボードが設置されたことで、連盟主催のリーグ戦も実施できる関西でもトップクラスの施設となりました。今後は、硬式野球部を中心に各クラブで活用していくこととなりますが、この施設に恥じないような結果を期待したいものです!

硬式野球部を始めとする、各クラブのますますの活躍に乞うご期待です!



新スコアボード前で集合写真



西村学長・岡山学生部長による始球式



プレーボール前のエナイン

「2017年度常翔学園3大学文化会課外活動団体交流会」を開催しました

11月18日・19日、大阪工業大学梅田キャンパスにて、「2017年度常翔学園3大学文化会課外活動団体交流会」を開催しました。2日間で総勢で61団体約500人(大阪工業大学から34団体、摂南大学から22団体、広島国際大学から5団体)が参加しました。

18日の懇親会では、3大学の学生が活動の近況や技術の向上などについて積極的に交流を深めることができました。19日の交流会では、3大学の音楽系クラブがOIT梅田タワー3階の常翔ホールで演奏・発表を披露し、ジャズやバンド、吹奏楽、そしてアカペラなど、様々な音楽ジャンルを通じて会場を大いに盛り上げました。さらに、2日間にわたり懇親会場およびホール外の展示会場で芸術系クラブによる作品展示を行い、日頃の活動成果をアピールする良い機会となりました。

なお、今後も常翔学園3大学の課外活動団体による交流を行う予定です。ぜひご期待ください。



Club pick up!

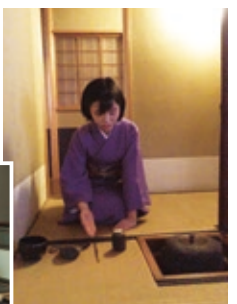
茶道部が冬季学外茶会を開催しました。

【会場】花博記念公園鶴見緑地 むらさき亭(大阪市鶴見緑地公園)

文化会茶道部が花博記念公園鶴見緑地の茶室むらさき亭で茶会を開催しました。お茶会は本席(濃茶席)と副席(薄茶席)の二席を用意し、大勢のOBや大学関係者に優雅なひとときを提供しました。

お茶会では一年間の活動を無事に終了することを願い、そして活動を支えてくださった皆さまに感謝の意を表したく「無事は貴人」(本席)、「無事」(副席)という掛け軸を飾り、季節を感じさせる縁起の良い茶道具とお菓子を選んで来客を出迎えました。

茶道部代表の荻野さん(K3)は「この度、ご協力くださった皆様のお陰で無事に学外茶会を終えることができました。代表を務めた期間には多くの方々の優しさに触れ、支えられてここまで来ました。茶道部一同は、今後も人と人との繋がりを大切にしながら、日頃の練習に励んでいきたい」と感謝の言葉を話してくれました。



サンフランシスコケーブルカー移設記念式典で課外活動3団体が活躍！

10月24日、大宮キャンパス総合体育館前で、サンフランシスコケーブルカー移設記念式典が行われました。サンフランシスコから大阪市に寄贈されたケーブルカーは長年、交通科学博物館に展示されていましたが、同館の閉館に伴い、本学大宮キャンパス総合体育館前に展示されることになりました。

式典は、約30人のサンフランシスコ代表団を迎え、大阪市関係者、本学園関係者が参加して盛大に行われましたが、その中でウィンドアンサンプル・空手道部・茶道部の3団体が大いに活躍しました！

ウィンドアンサンプルはファンファーレを演奏して式典のテープカットを格調高く盛り上げ、空手道部は演武を披露して来場者を魅了しました。また茶道部は野点（のだて：茶道において屋外で抹茶をいれて楽しむ茶会のこと）で来場者をもてなしました。

式典終了後には、来場者がクラブ学生と記念撮影を行う等、大変楽しいムードに包まれ、代表団からクラブ学生に記念のピンバッジがサプライズで贈られました。



ウィンドアンサンプル
ファンファーレ



茶道部
野点（のだて）



空手部
演武

ボランティア・Linkが「子ども食堂」を利用する子どもたちを城北祭に招待しました！



科学のかに
興味深々々



出発シンコー！

10月28日、ボランティア・Link（以下、Link）が「子ども食堂 あのね」（旭区高殿）を利用する子どもたちを本学に招待しました。「子ども食堂」とは、親のネグレクト（育児放棄）によって十分な食事を摂れない子どもや孤食の子どもたちを地域で支援する活動です。Linkは昨年11月より、食堂を運営している現場に向向き、設営や復旧、配膳などのボランティアを継続的に行っています。

城北祭当日は、児童や園児の計6人と保護者2人が来学し、予め準備していたルートを案内。

学生たちの熱気で盛り上がる城北祭のなか、子どもたちは、中庭ステージで催された課外活動団体による圧巻のパフォーマンスに大きな歓声をあげたり、日用品を混ぜ合わせ、別のモノに変化する実験を目の当たりにして、科学の力やおもしろさを体感するなど、城北祭を満喫しました。

Linkは、ボランティア活動を契機に、城北祭を通じて人と人との繋がりを深めることができた有益な体験となりました。

ウェルフェアニュース WelfareNews

「あったか麺であつたまるう！」

朝晩冷え込む季節となりました。

そこで大宮キャンパスの中央食堂1階、枚方キャンパスのカフェテリアKITAYAMAでは毎年ご好評いただいている、あったか麺フェアを12月より開催しています。

ラーメン3種類、うどん3種類を全品日替わりで提供し、食品添加物の多い食材を控え、手作りを基本にしています。

昼食時間の開始とともに、麺コーナーには皆さんが一斉に並び、ラーメン・うどんは大変な人気。

今後も学生さんの活躍応援や食育推進を図り、皆さんにとってもっと身近な食堂になればと考えています。

あったか麺を食べて、身も心も温めて寒さを吹き飛ばしましょう！スタッフ一同、心よりお待ちしております。



※イメージ図です

工大流就職支援③

～就職NEWS～

いよいよ就職活動が本格的にスタートするまで2ヶ月を切りました。3年生の3月1日からリクナビ・マイナビなどがオープンし、全国の学生が一斉にエントリーを開始します。エントリーの受付が開始されると同時に、企業は履歴書やエントリーシートの提出を求めてきます。これらの提出物は自由記述欄が多いため、あらかじめ十分に自己分析や企業研究を行っていないと書くことができません。準備不足の場合、結果的にどんどんスタートが遅れ、「いつのまにか志望していた企業のエントリー受付が終了していた」ということにもなりかねません。また、SPIなどの筆記試験についても問題集を繰り返し解いて問題の形式に慣れておくことが必要ですが、準備を怠っていれば制限時間内に問題を解くことは難しくなります。

このように「就職活動の勝敗は、解禁日までには準備をしておくか」であり、準備をしっかりと行った人とそうでない人とは、その後大きな差が出てきます。書類選考や筆記試験に合格しなければ、どれほど人物がよくても次の面接試験に臨むことができないのです。

これから就職活動を迎える3年生・大学院1年生の皆さん、3月の就活解禁日までの「準備」は非常に大切です。就職部では、学生全員が『準備万端』でスタートラインに立てるよう、工大流就職支援の核である「Face to Face」の支援を全力で展開しています。就職活動における質問や相談など、何かあればすぐに就職部を訪ねてください。いつでも就職部スタッフが待っています。